Richell

〈取扱説明書〉

庭用収納庫

このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。また、**本書はいつでも見られる場所に大切に保管して下さい。**
本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡し下さい。

使用上の注意

⚠警告
- ●フタがずれたまま上に乗ったり、座ったりしないで下さい。転倒しケガをする恐れがあります。
- ●フタに飛び乗ったり、飛び跳ねたりしないで下さい。フタが割れて思わぬ事故の原因となります。
- ●フタが割れたりヒビが入ったときは、すぐに使用を中止して下さい。

⚠注意
- ●埋め込まないで踏み台・ぬれ縁として使用する場合は、必ず取付金具（別売）で固定して下さい。
- ●食品類は入れないで下さい。温度が上がって変質する恐れがあります。
- ●台風など強風のときはフタが飛ばないようにブロックなどおもりを乗せて下さい。
- ●フタの上に重いものは乗せないで下さい。（耐荷重　150kg）
- ●火のそばに置いたり、たばこなど火気を近付けないで下さい。高温により溶ける恐れがあります。
- ●ガソリン・シンナー等の溶剤や溶剤系の農薬等は入れないで下さい。
- ●汚れを落とすときは中性洗剤を使用して下さい。

施工のしかた　（埋め込まないで使用する場合）

※取付金具は商品に含まれていません。弊社別売の「庭用収納庫 取付金具」をお買い求め下さい。

⚠注意
- ●埋め込まないで踏み台・ぬれ縁として使用する場合は、必ず取付金具で固定して下さい。
- ●取付位置は本体の設置面から31～38cm の高さで波形形状凸部に45cm以上離して下さい。
- ●建物側への取り付けは、必ず基礎コンクリートや土台などしっかりした壁面に取り付けて下さい。
- ●脆弱な壁面には取り付けないで下さい。

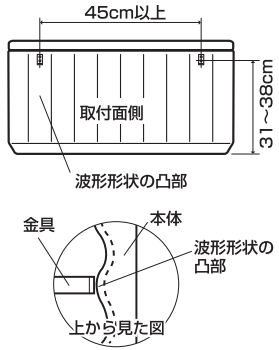
必要な工具
- ・コンクリートドリル（φ3.4またはφ3.5mm）
- ・ドリル（φ7mm）　・スパナ（10mm）
- ・⊕ドライバー　・電気ドリル

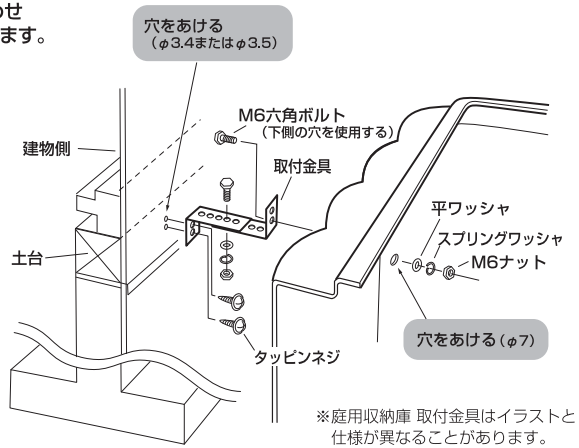
1. 建物側と本体側のすき間（6～10cm）を考え金具を図のように組み合わせ固定します。（2個とも）

2. 組み合わせた金具を建物側に固定します。

3. 本体側面の波形形状の凸部に金具を合わせ穴あけの目印を付け、穴（φ7）をあけます。

4. 本体と金具を固定します。





※庭用収納庫 取付金具はイラストと仕様が異なることがあります。

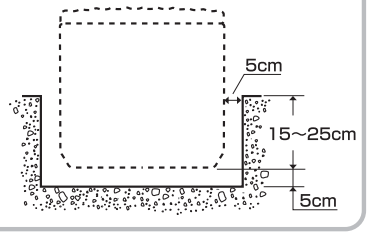
施工のしかた　（埋め込んで使用する場合）

⚠注意
- ●踏み台・ぬれ縁として使用する場合は、**必ず15～25cmの範囲で埋め込み、モルタルで固定**して下さい。土や砂で埋めると土圧で変形したり、ぐらついて転倒する恐れがあります。
- ●車のタイヤがあたるところに設置しないでください。割れたり変形して内容物を破損する恐れがあります。
- ●本体を水平に設置して下さい。転倒や思わぬ事故の原因となります。

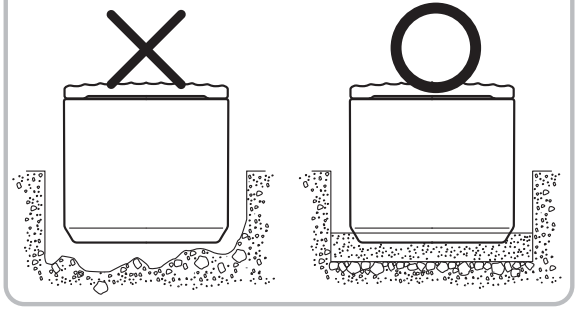
必要な工具・資材
- ・スコップ　・巻き尺　・砕　石（軟弱な地盤の場合）
- ・モルタル

1 埋め込みたい深さより5cmほど深く、また幅寸法も本体より5cmほど広く掘ります。

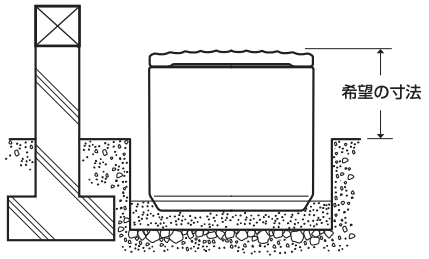
⚠注意
- ●必ず15～25cmの範囲で埋め込んで下さい。



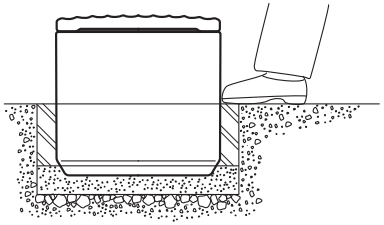
2 穴の底面をならし、砂や土をしいて安定させます。
（軟弱な地盤の場合には、砕石をしき固めてから行って下さい）



3 本体を入れ、水平を確認して下さい。
また、希望の寸法がでているか確認して下さい。

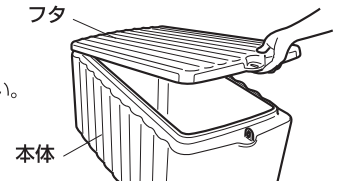


⚠注意 ●モルタルが固まるまで、周りの土をあまり強く踏み固めないで下さい。



フタの開閉のしかた

カギ取付部側を持ち上げて開けて下さい。
閉めるときは本体とフタを合わせて上から軽く押して下さい。



この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡下さい。

株式会社 リッチェル
富山市水橋桜木136 〒939-0592　お客様相談室/TEL(076)478-2957（受付時間　9:00～17:00）
http://www.richell.co.jp/